

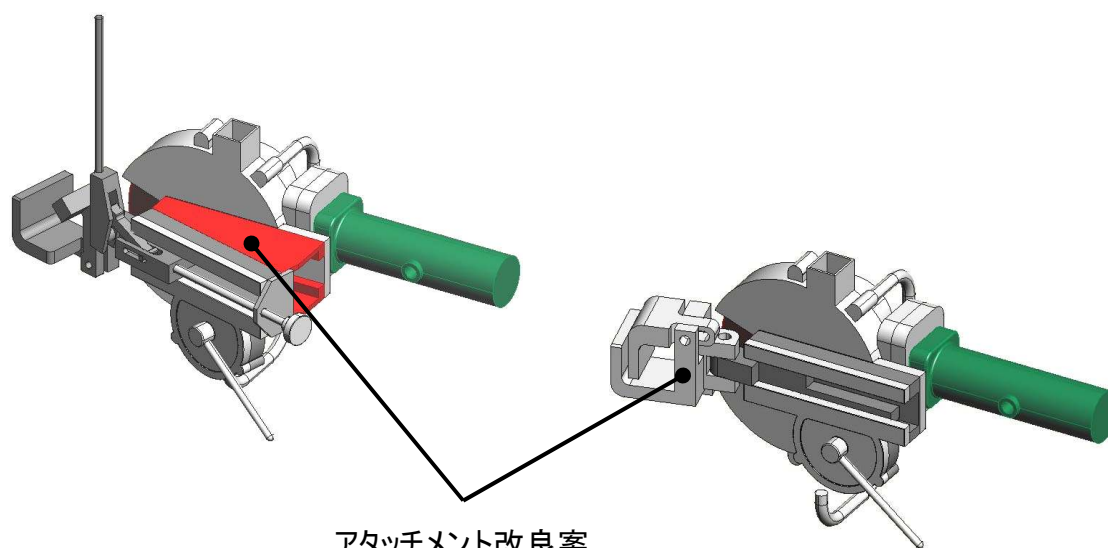
鉄筋溶接法の高度化 その2

支援の背景

(有)村吉ガス圧接工業では鉄筋同士を溶接する際に、従来のガス圧接に代わって、半自動炭酸ガスアーク溶接法を用いたニューNT工法を導入しています。この方法は、溶接継ぎ手の信頼性や汎用性に優れていますが、鉄筋同士の隙間が小さいため作業には高度な溶接技量などが要求されます。そこで、作業の効率化を図るため鉄筋の開先角度を任意に設定できるような切断カッターの改良策について相談がありました。

支援内容

現在使用している切断カッターに、取り付け可能な開先加工用アタッチメントの提案を行いました。



アタッチメント改良案

支援の成果

(有)村吉ガス圧接工業では、提案されたアタッチメントの改良案を元にカッターの製作メーカーと協力して試作を繰り返し、作業性や経済性の両面を満たす最適なアタッチメントを開発しました。さらに、企業競争力の強化を図るため、開発したアタッチメント形状を意匠登録しています。